

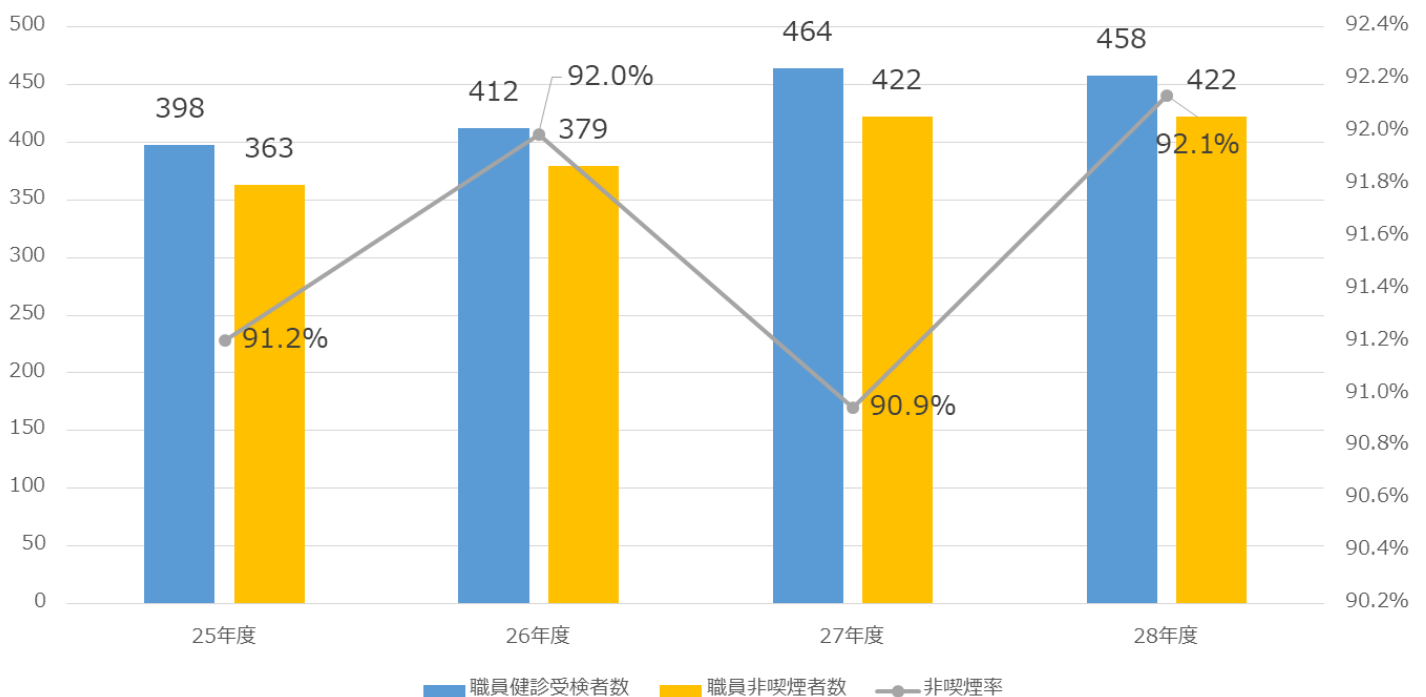
4 職員の非喫煙率

指標の解説

- 健康を守る上で禁煙は予防医療の重要な要素の一つである。
- 非喫煙率が高い場合には、病院及び職員の予防医療への意識が高いことを示し、患者に対する医療の質の向上に繋がっていると評価できる。

分子：職員非喫煙者数
分母：職員健診受検者数

参考値：81.8%
(引用元：厚生労働省「平成27年国民健康・栄養調査」)



当院は敷地内禁煙をしており、受動喫煙を可能な限り防止する環境作りを心掛けている。また、院内広報誌等で職員に対しての禁煙勧奨を行っている。
結果として、非喫煙率は全国平均を大きく上回り、数年間にわたって9割を超えている。